

# 一管区水路通報第 2 2 号

平成 1 6 年 6 月 1 1 日

第一管区海上保安本部

=====  
第 1 9 9 項 北海道南岸 内浦湾・・・・・・・・水路測量  
第 2 0 0 項 北海道南岸 室蘭港・・・・・・・・ヨットレース  
第 2 0 1 項 北海道南岸 室蘭港・・・・・・・・浮体式防災施設設置  
第 2 0 2 項 北海道南岸 苫小牧港南方・・・・・・・・海洋調査(ケーブル曳航)  
第 2 0 3 項 北海道南岸 浦河港・・・・・・・・ブロック仮置き  
第 2 0 4 項 北海道東方 貝殻島付近・・・・・・・・集団操業  
第 2 0 5 項 北海道西岸 小樽港・・・・・・・・ケーソン仮置場  
第 2 0 6 項 津軽海峡 西口付近・・・・・・・・射撃訓練  
第 2 0 7 項 北海道南岸～本州東岸・・・・・・・・海洋調査  
第 2 0 8 項 本州東岸・・・・・・・・海洋観測  
=====

記事中、特に指定のない経緯度は、世界測地系(WGS-84)による値です。

水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。

インターネットアドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/tuho/index.html>

F A X 番号 0134-32-9319 (情報ボックス)

100#:最新号、1～50#:バックナンバー(数字は号数)

0134-27-6190 (ポーリングサービス)

一管区水路通報や水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

=====

第一管区海上保安本部海洋情報部 監理課 情報係

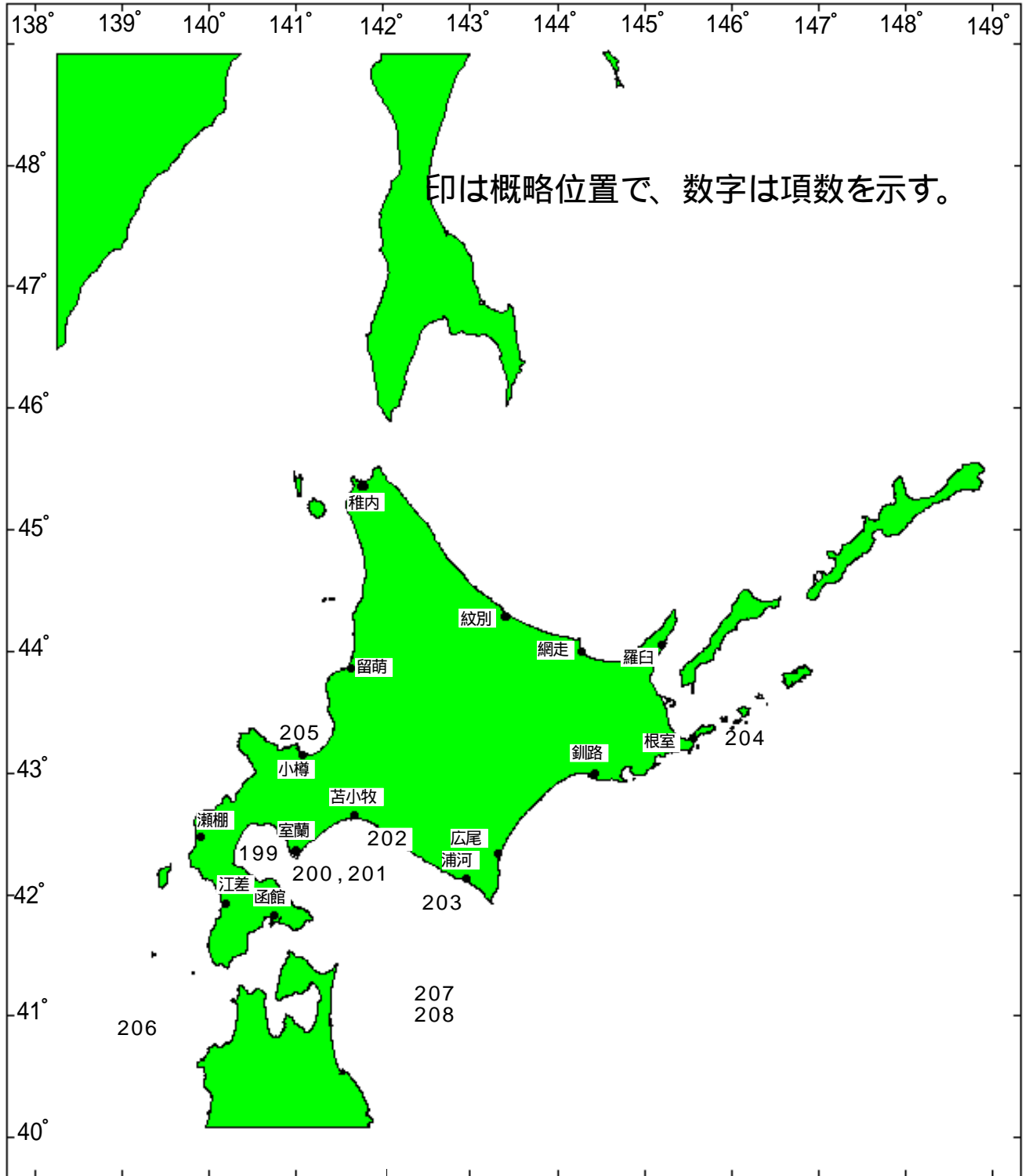
〒047-8560 小樽市港町 5 番 3 号小樽港湾合同庁舎(5階)

TEL(0134)27-0118(内線2515) FAX(0134)32-9301

メールアドレス [sodan1@jodc.go.jp](mailto:sodan1@jodc.go.jp)

=====

# 索引図



16年199項 北海道南岸 - 内浦湾、豊浦港、虻田港、伊達港 水路測量  
 豊浦港、虻田港及び伊達港で作業船による水路測量が実施される。

期間 平成16年6月28日から7月6日まで  
 海図 W17  
 出所 第一管区海上保安本部海洋情報部

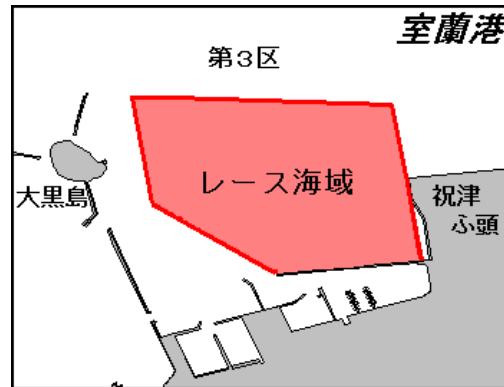


16年200項 北海道南岸 - 室蘭港、第3区 ヨットレース  
 下図に示す区域で、ヨット（ディンギー）レースが実施される。

期日 平成16年6月26日～27日の0800～1700  
 区域 下記5地点を順に結ぶ線に囲まれた区域

- (1) 42-21-00.2N 140-55-47.6E
- (2) 42-20-44.1N 140-55-50.7E
- (3) 42-20-34.3N 140-56-09.6E
- (4) 42-20-36.3N 140-56-32.2E
- (5) 42-20-58.8N 140-56-27.9E

海図 W15  
 出所 室蘭海上保安部航行援助センター



16年201項 北海道南岸 - 室蘭港、第1区 浮体式防災施設設置  
 下図に示す位置に浮体式防災施設（防災フロート）が設置されている。

位置 下記4地点を順に結ぶ線に囲まれた区域（浮体式防災施設四端の位置）

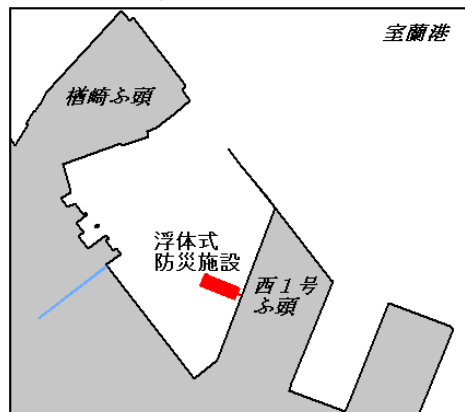
- (1) 42-20-14.6N 140-57-42.8E（北側端）
- (2) 42-20-13.9N 140-57-42.5E（西側端）
- (3) 42-20-12.9N 140-57-45.7E（南側端）
- (4) 42-20-13.7N 140-57-46.1E（東側端）

下記2地点を結ぶ線上（連絡通路）

- (5) 42-20-13.3N 140-57-45.9E（浮体式防災施設側）
- (6) 42-20-13.2N 140-57-46.4E（西1号ふ頭岸線上）

備考 浮体式防災施設形状は長さ80m幅24m

海図 W16  
 出所 室蘭港長



16年202項 北海道南岸 - 苫小牧港南方 海洋調査(ケーブル曳航)  
 下図に示す区域で、調査船「WESTERN TRIDENT号(8369t)」による地震探鉱調査作業が実施される。

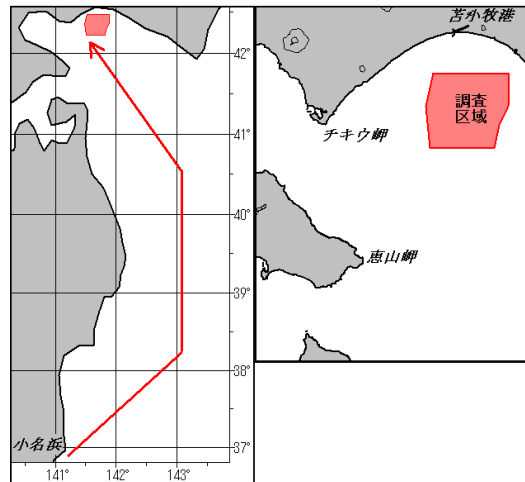
期間 平成16年6月20日～7月30日まで  
 区域 下記7地点を順に結ぶ線に囲まれた区域

- (1) 42-29-05.7N 141-31-32.3E
- (2) 42-28-57.6N 141-53-26.3E
- (3) 42-21-56.1N 141-53-20.2E
- (4) 42-18-00.8N 141-50-37.5E
- (5) 42-13-03.0N 141-49-12.8E
- (6) 42-13-09.4N 141-30-40.6E
- (7) 42-22-04.7N 141-29-17.5E

海図 W72、W1030、W1034、W1070  
 備考 下記のとおりケーブルを曳航する。

- (1)長さ4000m
- (2)幅700m(100m間隔、8本)
- (3)深度8m
- (4)エアガン(水中音波発生装置)使用
- (5)小名浜出港後、ケーブルを展開し曳航

出所 苫小牧海上保安署



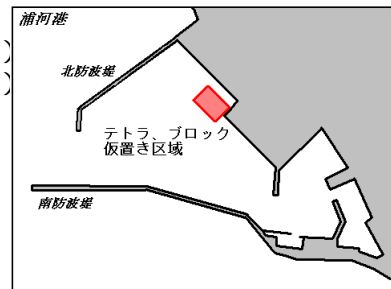
16年203項 北海道南岸 - 浦河港 ブロック仮置き  
 下図に示す区域で、作業船・潜水作業によるテトラ及びブロックの仮置き作業が実施される。

期間 平成16年12月10日まで  
 区域 下記4地点を順に結ぶ線に囲まれた区域

- (1) 42-10-01.3N 142-45-54.5E (灯付浮標設置)
- (2) 42-10-04.9N 142-45-50.1E (灯付浮標設置)
- (3) 42-10-07.1N 142-45-53.3E
- (4) 42-10-03.5N 142-45-57.7E

海図 W30  
 備考 潜水作業時は国際信号旗「A」掲揚

出所 浦河海上保安署

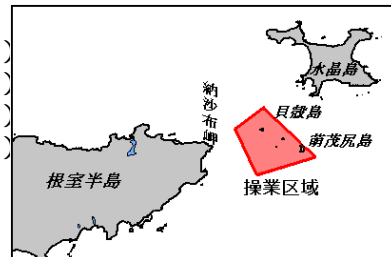


16年204項 北海道東方 - 貝殻島付近 集団操業  
 下図に示す区域で、昆布漁船(約331隻)による一斉出漁・集団操業が実施されている。

期間 平成16年9月30日までの0600～1400  
 区域 下記4地点を順に結ぶ線に囲まれた区域

- (1) 43-23-49N 145-50-11E (赤色球形浮標設置)
- (2) 43-24-32N 145-51-33E (白色球形浮標設置)
- (3) 43-22-45N 145-54-05E (赤色球形浮標設置)
- (4) 43-22-07N 145-51-15E (赤色球形浮標設置)

海図 W8  
 出所 根室海上保安部航行援助センター



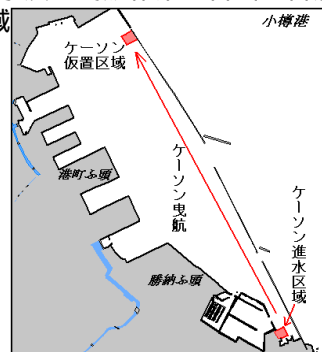
16年205項 北海道西岸 - 小樽港 ケーソン仮置  
 下図に示す区域で、作業船(潜水作業を含む)によるケーソン進水、曳航及び仮置き作業が実施される。

期間 平成16年6月14日～11月4日まで(ケーソン進水及び曳航作業は日出～日没)  
 区域 ケーソン仮置区域は下記4地点に囲まれる区域

- (1) 43-12-35.2N 141-00-54.5E
- (2) 43-12-32.3N 141-00-56.7E
- (3) 43-12-30.7N 141-00-52.9E
- (4) 43-12-33.5N 141-00-50.7E

海図 W5  
 備考 潜水作業中は作業船に国際信号旗「A」掲揚

出所 小樽港長



16年206項 津軽海峡 - 西口付近 射撃訓練

下図に示す区域で自衛艦2隻による対空射撃訓練、水上射撃訓練及び対潜ロケット射撃訓練が実施される。

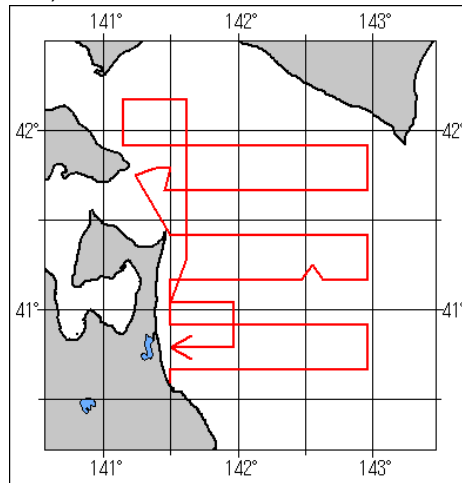
期 日 平成16年7月1日(予備日2日~5日)の0600~1800  
 区 域 40-55-09N 139-04-48E を中心とする半径10Mの円内海域  
 標 識 自衛艦は国際信号旗「B」掲揚  
 海 図 W10、W43  
 出 所 防衛庁海上幕僚監部



16年207項 北海道南岸~本州東岸 - 海洋調査

下図に示す区域で、作業船「第12海工丸(396.8t)」による海洋調査が実施される。

期 間 平成16年6月15日~7月3日  
 海 図 W43 - W1030  
 出 所 第二管区海上保安本部海洋情報部



16年208項 本州東岸 - 海洋観測

下図に示す区域で、観測船「高風丸(487t)」による海洋観測が実施される。

期 間 平成16年6月22日~8月10日  
 海 図 W1070  
 出 所 函館海洋气象台

